

2023年4月3日(月)  
株式会社クレバリーホーム

日本のハウスメーカー史上初となる「短編映画」が誕生！

**俳優・映画監督奥田瑛二さんが主演を務める“家族と暮らしの物語”**

**「たからばこ～守るべきもの～」が4月17日(月)18時よりWEBにて公開！**

なぜ、ハウスメーカーが映画を手掛けたのか…映画本編とともにその真相が明らかに。

先行して、映画とのコラボCMが4月2日(日)より全国地上波にてOA！



全国で注文住宅ブランドのFC展開を行う株式会社クレバリーホーム(本社:千葉県君津市、代表取締役:松田 芳輝、以下「クレバリーホーム」)では、人と人、そして家族のつながりを描いた短編映画「たからばこ～守るべきもの～」の製作を2023年4月3日(月)に発表いたしました。映画本編の公開に先駆けて、4月2日(日)、9日(日)、16日(日)の限定3日のみ、TV CMにて予告編をOAいたします。(日曜夜9:00~9:54日本テレビ「行列のできる相談所」番組提供枠) ぜひご覧ください。

クレバリーホームは1997年より住宅メーカーとして日本全国、40,000棟の住宅を手掛けてまいりました。そして現在、超少子高齢社会、7割に迫る共働き家庭、人生100年時代による住宅需要など、日本の住環境は大きく変化してきています。多くの家族と住宅に向き合ってきたからこそ、クレバリーホームは、家づくりにおいて“**本当に大切なことは何か**”を改めて考えるために、家族をテーマにした映画づくりに挑戦することといたしました。

また、本映画の主演は、NHK連続テレビ小説「らんまん」への出演が発表された奥田瑛二さんが登場いたします。映画の中の家族構成がまさに自分と重なったと語る、奥田瑛二さんの熱い演技にもご注目ください。

## “何故、住宅メーカーが映画づくりに踏み切ったのか。”

その真相を、映画本編とともに映画公式サイト( <https://www.cleverlyhome.com/sp-movie/> )にて、2023年4月17日(月)18時より公開いたします。なお本映画は公開後、各種映画祭、広告賞に出品予定です。

### 【映画情報】

映画タイトル：たからばこ～守るべきもの～  
公開日：2023年4月17日(月)18時(予定)  
尺：30分程度  
公開場所：映画公式WEBサイト( <https://www.cleverlyhome.com/sp-movie/> )  
全国のクレバリーホーム住宅展示場等  
視聴費：無料  
キャスト：奥田 瑛二、秋沢 健太郎、團 遥香、浅川 暦、五百蔵 久子、竹内 晶子、  
前田 薫平、一三、鈴木 秀人  
企画：株式会社クレバリーホーム  
監督：野澤 クニオ  
制作：ストラテジックパートナーズ株式会社

### 【あらすじ】

タイルメーカーの工場長を務める浩一(68)は最愛の妻(百合子)亡き後、家族の思い出の詰まった家にひとりで暮らしている。一人娘・藍花(32)に「会わせたい人がいる」と言われ渋々家に帰ると、藍花の彼氏・健太(36)が待っていた。浩一は葛藤を感じながらも「娘が選んだ人なら」と、健太にあるメッセージを託して二人の結婚を許す。数年後、あるきっかけで実家を訪れた藍花から「家を建てることにしたから、一緒に住まないか?」と話を持ちかけられ、浩一は思い出の詰まった場所をそう簡単に離れられないと断るが…  
家族を想う気持ちが家になる。人と人、そして家族のつながりを描いたヒューマンストーリー。

### 【主なキャスト情報】

#### ■主人公・浩一(62)役：奥田 瑛二

##### <プロフィール>

1950年、愛知県生まれ。79年、映画『もったしなやかにもったしたたかに』で初主演。86年『海と毒薬』で毎日映画コンクール男優主演賞、89年『千利休・本覚坊遺文』で日本アカデミー主演男優賞を受賞。94年『棒の哀しみ』ではキネマ旬報、ブルーリボン賞など8つの主演男優賞を受賞する。2001年映画『少女～an adolescent』を初監督。06年『長い散歩』では、第30回モントリオール世界映画祭グランプリなど3冠を受賞し、監督としても高い評価を得ている。

近年の出演作に主演『洗骨』(19)、『アキラとあきら』(22)、『痛くない死に方』(21)などがある。



©Daisuke Miura (go relax E more)

##### <奥田瑛二さんコメント>

今回、出演させていただくにあたり台本を読むうちに、妻がいて娘がいて孫がいる、映画の中の家族構成がまさに自分と重なって、ピンポイントに刺さりました。

「ああそうだ、そうだよな、こういう事もあった、ああいう事もあった。でも幸せって何だろう」と思いながらじーんと胸に迫る幸せな感じがありました。これはたぶん、今の自分ではできないし、自分にしかできない役にしたいなと感じました。

この映画を通して、見ていただく方には「家族ってなんだ」ということを考えていただくきっかけになればいいなと思います。

## ■主人公の義理の息子・健太（36）役：秋沢 健太郎

### <プロフィール>

1988 年生まれ、秋田県出身。

近年の主な出演作に、「ハイパープロジェクト演劇『ハイキュー!!』」（澤村大地役）、舞台「真・三國無双」（周瑜役）、主演映画

「君から目が離せない ～Eyes On You～」などがある。



## ■主人公の娘・藍花（32）役：團 遥香

### <プロフィール>

1993 年、東京都生まれ。

2009 年、広尾学園高等部に入学。

10 年にスカウトされ芸能界に。

聖心女子大学在学中より NTV「ZIP!」リポーターを 7 年間務める。

20 年、デザインの専門学校を修了。

父は建築家の團紀彦、祖父は作曲家の團伊玖磨。



## 【クレバリーホームについて】

『クレバリーホーム』は「メンテナンス性」「耐震性」「健康性能」が基本性能となっています。「品質や性能に妥協することなく、コストパフォーマンスに優れた高品質の住まいを全国のお客様にお届けしたい」そんな住まいづくりへの想いが、フランチャイズシステムというカタチとなって誕生し、現在は、北は北海道から南は九州・沖縄まで、全国に約 150 店舗の営業拠点を展開しています。

「外壁タイル」は、汚れが付着しにくく、雨で汚れが流れ落ちるセルフクリーニング機能を有するなどメンテナンス性に優れた外装材です。災害に強い「プレミアム・ハイブリッド構法」は実物大震動実験で阪神・淡路大震災の 2 倍の揺れでも歪みや損傷がほとんどなかったことが実証されています。また「炭」と「イオン」のチカラでマイナスイオンが満たされた室内空間をつくる『シアスミン・エア』も標準搭載しており、健康面から考えた住まいにもなっています。

自分らしい暮らしは「住まいの確かな基本性能があってこそ」と考え、メンテナンス性や耐震性、健康性能など住む人のことを一番に考えたのが、クレバリー品質の住まいです。

『クレバリーホーム』は、今後も住まいづくりからご家族の“しあわせ”と“いのち”を考え、健康や安心に配慮した商品を提供してまいります。

## ■会社概要

企業名	: 株式会社クレバリーホーム
代表者	: 代表取締役 松田 芳輝
本社所在地	: 千葉県君津市東坂田 4 丁目 3 番 3 号 4 階
代表 TEL	: 0439-50-3371
資本金	: 101,000,000 円（2019 年 3 月 1 日現在）
事業内容	: 全国注文住宅フランチャイズ事業
ホームページ	: <a href="https://www.cleverlyhome.com/">https://www.cleverlyhome.com/</a>

